

東京都立松が谷高等学校 令和3年度年間授業計画

教科:(公民)科目:(政治経済) 対象:(第2学年1組~8組)

使用教科書:実教出版「高校政治・経済」

使用教材:第一学習社「最新政治経済資料集」

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	学習 時数
4月	民主政治の基本原則	政治と法、民主政治、人権保障の発展、国民主権と民主政治について理解する。また、考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	4
5月	日本国憲法の基本的性格	日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権の保障、人権の広がりについて理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	8
6月	日本の政治機構	立法、行政、司法、地方自治について理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	8
7月	現代日本の政治	戦後政治、選挙政治、政党、政治参加、世論について理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	4
8月				
9月	現代の国際政治	国際政治、国際法、国際連合、国際協力、国際政治の動向、軍縮、国際紛争、難民、国際政治と日本について理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	8
10月	経済社会の変容	経済活動の意義、経済社会の形成と変容、グローバル化、現代資本主義経済について理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方	10
11月	現代経済のしくみ	市場機構、現代の企業、国民所得、経済成長、金融、財政について理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	8
12月	現代経済と福祉の向上	戦後復興、戦後経済、中小企業、農業、国民生活、環境保全、公害防止、労使関係、労働条件の改善、社会保障について理解する。また、考察しそのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	4
1月	世界経済と日本	流通、国際収支、国際経済の変化、金融のグローバル化、世界金融危機、地域経済統合、新興国、経済協力、開発の課題について理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	8
2月	現代社会の諸課題	地域社会、中小企業、農業、雇用、生活保障などの諸課題を理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	8
3月	現代社会の諸課題	地球温暖化、エネルギー、多様性、貧困、国益、人類益などの諸課題を理解する。また考察し、そのことについて表現する。	定期考査の得点 授業への取り組み方など	4